



令和8年4月24日

お客さま 各位

愛知信用金庫

## ESG債券への投資に関するお知らせ

愛知信用金庫（理事長：本多 英明）は、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献する取り組みの一環として、ESG債への投資を実施しました。

当金庫は、今後も環境保全や地域社会の課題解決を目的としたプロジェクトへの資金循環を支援し、地域金融機関としてSDGsの推進に取り組んでまいります。

### 記

#### 購入したESG債券

<第534回 日本高速道路保有・債務返済機構債券（ソーシャルボンド）>

発行日	令和8年2月17日
発行年限	10年
発行額	140億円

<第536回 日本高速道路保有・債務返済機構債券（ソーシャルボンド）>

発行日	令和8年3月16日
発行年限	10年
発行額	140億円

#### 【ご参考：ESG債券とは】

ESG債券とは、課題である環境改善や社会的課題を解決する事業に資金を集めるための債券で、ESGは、環境(Environment)、社会(Social)、ガバナンス(Governance)の3つの頭文字から成ります。投資された資金は、発行体が定めた適格プロジェクトに充てられ、その用途や効果は定期的に開示されます。

以上